



ノージックの思想を問う点で共通した問題

共通テスト

第 6 問 問 1

問 1 下線部③に関連して、住民に移転を迫ることが正当であるか否かを考えるために、ノージックに代表されるリバタリアニズムが参考にされることがある。その思想の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① 個人は、自らの所有物に対して権限(権原)をもつため、たとえ社会全体の福祉のためでも、国家はその所有物を取り上げるべきではない。
- ② 個人は、自らの所有物に対して権限(権原)をもつわけではないが、たとえ社会全体の福祉のためでも、国家はその所有物を取り上げるべきではない。
- ③ 個人は、自らの所有物に対して権限(権原)をもつが、社会全体の福祉のためなら、国家がその所有物を取り上げることも許される。
- ④ 個人は、自らの所有物に対して権限(権原)をもつわけではないので、社会全体の福祉のためなら、国家がその所有物を取り上げることも許される。

河合塾

大学受験科 完成シリーズ
公共, 倫理(共通テスト対応) 第 11 講 第 3 問 問 8

問 8 下線部⑥に関連して、個人の自由をめぐるノージックの思想についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 自由は、まずもって各人に平等に保障されるべきものであるが、不遇な人々の福祉を実現するために、その自由は制限されなければならない。そのため、あるべき国家の姿は、「拡張国家」ということになる。
- ② 自由は、まずもって各人に平等に保障されるべきものであるが、不遇な人々の福祉を実現するために、その自由は制限されなければならない。そのため、あるべき国家の姿は、「最小国家」ということになる。
- ③ 個人の自由は、最大限尊重されるべきものであり、国家が強制的課税によって富を再分配することは、個人の自由に対する侵害である。そのため、あるべき国家の姿は、「拡張国家」ということになる。
- ④ 個人の自由は、最大限尊重されるべきものであり、国家が強制的課税によって富を再分配することは、個人の自由に対する侵害である。そのため、あるべき国家の姿は、「最小国家」ということになる。

2 問ともノージックのリバタリアニズムに関するもので、国家と個人の関係について、短文四択形式でほぼ同じ内容のポイントを出題している。テキストの演習にしっかり取り組んだ人は容易に解答できたと思われる。